

No. 1359

愛知県美術館

日展、初日から盛況

第11回日展が1月23日から愛知県名古屋市の愛知県美術館で開かれました。主催者を代表して中日新聞社の加藤社長が「毎年、この日展が中京美術界の幕開を承っている。わが国最大の美術展で昨年の15万人を上回る人々に見てもらいたい」と挨拶続いて日展初入選の家事手伝い中山瑠美さんがテープカット。2月14日まで開催される日展、初日から大にぎわいをみせています。

ホアンホアン、上野動物園へ

日中友好の新しい動物親善大使、ジャイアント・パンダの「ホアンホアン」が1月29日上野動物園に着きました。ランランの急死で独りぼっちになっていた雄パンダ、カンカンの新しい花嫁は出迎えた大勢の報道陣にびっくりした様子。北京動物園の李長徳園長は「中国政府と人民を代表してホアンホアンを連れてきました。ホアンホアンは病気したこともなくとても元気です」と語りました。人間の年齢でいえば20歳の娘盛り、これからカンカンとの新婚生活が始まります。

技術向上をめざして

— 第31回職業訓練展 —

第31回全国職業訓練展が労働省などの主催で1月23日から3日間、東京大手町の産業会館で開れました。1日目の23日には秩父宮妃殿下が来場。妃殿下は広い会場をていねいに見てまわり、時おり足を止めては係員に質問されるなど興味を示されておられました。この展示会は全国の職業訓練校の作品を一般の人々に見てもらい、職業訓練制度に対する理解を深めるために開かれたもので今年で31回目。今回は全国407の訓練校から優秀な作品約3,000点が展示されました。訓練校ではいま、職業能力を向上させたい人や、身体の不自由な人のために電気、家具工芸をはじめ100種以上の訓練科目が用意され、約25万人の人々が学んでいます。会場の片隅に設けられた、誰でも参加できる一日工作室。今日の科目は切り絵。一日先生となった訓練生の指導で参加者は熱心に取り組んでいました。出展作品の一部が即売される最終日には大勢の人々が朝早くからつめかけました。市価の半値以下とあってどのコーナーも大変な人気。技術社会といわれる今日、私たちの日常生活をうるおいのある豊かな毎日にするために職業訓練制度はますます重要なものになっています。